

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和2年 4月 30日

事業所名 放課後等デイサービス 翔 はばたき

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	○		庭も活用している	運動面では近くのグラウンドや体育館などを活用していく
	2	職員の配置数は適切である	○			教員免許等、中学の学習を支援できるようなスタッフを配置できる様努める
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	○		2階の移動はキャリ―を使用	2階への階段のバリアフリー化を目指す
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	○			利用者一人ひとりのニーズに応じた活動を展開していく
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている		○	イベント時や送迎時にも意見収集している	イベントや課外活動を通じて保護者の意向等把握に努めている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	○		リタリコではブログ公開	ホームページで公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	○		研修等で業務改善に活かしている	各他業種との業務連携を図り業務改善につなげています
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	○		府や市の研修に参加	実務に時間を取られてしまうが効率的な運営を目指す
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	○		関係機関と連絡を密にしている	常に医療、学校、家庭での様子の評価を計画作成に活かせるように努める
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	○		常に行動観察している	家庭での様子、学校での様子の聞き取りと、事業所での行動観察の結果を利用している
	11	活動プログラムの立案をチームで行っている	○		毎日協議している	支援計画に基づき個人個人の成長につながるプログラムの立案に努める
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	○		外出、イベント	固定化しない様に買い物や調理実習、運動等取り入れプログラムの実践と改善に努める
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	○			休日や長期休暇は外出する機会を多く増やし課外活動を行っている
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している	○			他事業所、家庭、学校などの活動を考慮し社会性の向上をメインに支援しながら個別対応しています
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	○		毎日の送迎表作成	毎日の送迎、支援担当を確認し伝達事項等に漏れがないか確認しています
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	○		情報共有	良いこと悪いことなど気付いた事を共有する時間を設けています
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	○		業務日誌	個々の記録を見て問題点があれば改善につながる様努めている
18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	○			モニタリングの内容をサービス内容に反映する様にしている	
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている	○			他の事業所や支援センターからの情報をもとに、こちらでの役割を分担できる様に努める

関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	○		一番関りの深いスタッフの参加	担当者会議など色々な機会を通じて関係機関、事業所等の担当者間のつながりを深めています
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	○		小中学校との連携には特に密に情報共有している	家庭と学校関係者との連絡の調整を行い、伝達事項に漏れがないか確認するようにしています
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている	○		喀痰吸引第3号研修等	看護師を配置し主治医より指示書を出して頂きそれに沿った支援を行っている
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	○			全ての関係機関との情報共有に努めています
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している	○			該当者は有りません
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	○		専門機関の研修を受けている	専門機関との連携をより密にして助言などを受ける様努めます
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	○		イベント等で交流がある	地域の方々の協力のもとたくさんの交流する場を設けたいと思います
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している	○			自立支援協議会の活動は無くなりましたが積極的に参加したい気持ちはある
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	○			送迎時やイベント等で直接お会いした時に伝えています
保護者への説明責任等	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		○		ペアレントトレーニングの支援が行える様努めます
	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	○		契約時に説明	加算等の負担なし。休日昼食代200円、おやつ代50円は請求しています
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	○		電話でも随時行っている	保護者からの悩みや相談に傾聴し適切なアドバイスができる様専門知識を育てます
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	○		イベント等で	父母の会は有りませんが、今後視野に入れて検討します
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	○		苦情処理担当者を定めて対応している。相談はいつでも対応	苦情が出れば即対応し、事業所内で報告、連絡、相談の連携体制を図り迅速に対応できる様つとめます
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している		○	季節の行事を行っている	会報等は発行していないが、ブログやFacebookなどに掲載しています
	35	個人情報に十分注意している	○		条例や法人の規定に従い注意している	定期的にスタッフにも確認しています
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	○		色々な手段でコミュニケーションをとっている	障がいの形態によって配慮しています
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	○		参加している	地域の行事や市のイベント等に参加しています

非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	○		誤嚥やCPRの実習を行っている	公的機関で実技講習などに参加し即対応できる様努めています
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	○		交通安全研修を行っている	消防署と連携して避難訓練等は行っていないが、できるところまで事業所で行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	○		大阪府や市の研修に参加している	人権に関する意識の向上を図るため研修を受けている
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	○		身体拘束は行っていない	保護者とも意思の疎通を図り身体拘束についての理解を深める
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	○		契約時に聞き取りをしている	アレルギーのある子どもには医師の指示書に基づき保護者の説明
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	○		事例を収集、情報共有している	最大の注意を払います。事例を記録に残しています